

大平さん オンライン企画で精力的な発信 学生の食料支援交流・「黒い雨」現地レポートなど



コロナ感染拡大のもと、大平喜信前衆議院議員の精力的なオンライン配信が続いています。

5月24日には、すみより聡美衆院比例予定候補、各

県の民青県委員長らと「学生の食料支援活動のオンライン交流会」を開催（写真左）。さらに29日には、黒い雨問題で「7・14高裁判決完全勝利と政治での決着を」と仁比そうへい前参議院議員、黒い雨訴訟原告団代表（現地中継）らとオンラインで交流しました（写真右）。

さらに、30日には、山口県委員会の演説会、岡山市中区後援会（ハンドの会）の「つどい」などにもオンラインで参加。また30日告示の瀬戸内市議選にはオンラインでメッセージを配信しています。

安倍前総理の地元で山口4区キャラバン

大平喜信前衆議院議員は25日、地方議員とともに、安倍前総理の地元である山口4区でキャラバン行動し、下関市内で12カ所の街頭演説を行いました。（写真）

大平さんは、コロナ封じ込めへの三本柱（①ワクチン接種②大規模検査③十分な補償と生活支援）を提案するとともに、オリンピック中止、野党連合政権の樹立への決意を訴えました。「ワクチン接種の予約が取れない」と訴えてくる人、「昔から共産党を応援しとる、がんばれよ！」と激励される人もおり、大平さんは「日



本共産党への期待を実感した」と語っていました。

大平さん 大型風力発電計画の被害調査



大平さんは19日の岩国市のメガソーラー調査に続き、26日には広島市湯来町など3自治体にまたがる国内最大級の風力発電建設計画を地方議員とともに視察。今後、大規模発電の被害問題での交流会や提言をする予定です。